

令和5年度  
戸田市まち・ひと・しごと創生  
総合戦略効果検証会議

提 言 書

戸田市まち・ひと・しごと創生総合戦略効果検証会議

令和6年1月



## 目次

|   |   |
|---|---|
| 1 提言に当たって.....                            | 1 |
| 2 事業に対する意見（戸田市版企業のDX推進による地域活性化プロジェクト） ... | 1 |
| 3 まとめ～指標に対する事業の有効性～ .....                 | 2 |
| <参考資料>                                    |   |
| 1 戸田市まち・ひと・しごと創生総合戦略効果検証会議要綱.....         | 4 |
| 2 令和5年度戸田市まち・ひと・しごと創生総合戦略効果検証会議委員名簿 ..... | 5 |
| 3 会議開催日 .....                             | 5 |

## 1 提言に当たって

私たちは、戸田市が進めている「戸田市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）」について、市長からの依頼を受け、令和4年度に実施した事業の効果等について意見交換を行いました。

本会議は、市民、まちづくりに係る団体等の関係者、産業関係者、学識経験者、金融関係者により構成され、令和4年度に実施した事業のうち、国からの交付金<sup>1</sup>を受けた事業の効果検証のため、それぞれの立場から多様な意見が出されました。

今後、より効果的な事業に展開されるよう、さらに取組を発展させていくことを期待し、提言を行います。

## 2 事業に対する意見

本会議で検証した戸田市版企業のDX推進による地域活性化プロジェクトについて、会議における発言に基づき意見を以下のように整理しました。既に十分取り組まれている事業もあると思われませんが、改めて事業の重要性等を認識いただくとともに、今後の事業の改善ポイントとしても活用していただくようお願いします。

### （1）戸田市版企業のDX推進による地域活性化プロジェクト

#### ①KPIの設定内容に関する意見

- ・KPI①（経常利益増加率）については、物価高騰による企業業績への影響が加味されていないことから、効果検証に当たって留意する必要があります。
- ・KPIについては、事業指標として効果的に活用するため、短期的なものの中期的なものに分けて設定する方法も考えられます。

#### ②事業に対する評価、今後の事業展開に向けた意見等

- ・業務内容の質の向上がDXですが、伴走型支援を受けた3社において質の向上が感じられるので、事業として効果的と考えます。
- ・総合戦略の基本目標である「安定した雇用を創出する」に関連して、DXの取組が、新規事業を行う余剰時間の創出や、それに伴う雇用に結びつくものであれば、企業にとっても大きな魅力になります。
- ・DX推進や雇用への影響把握のため、伴走型支援を受けた3社に対し伴走型支援後のフォローアップが必要と考えます。
- ・DX推進を波及させる観点から、伴走型支援事業におけるセミナーに、伴走型支援を受けた企業に出席してもらい、DXに関する成果を発表してもらう方法はいかがでしょうか。セミナーの参加者が増える効果があると考えます。
- ・伴走型支援を受けた3社の取組は、売上増や雇用増につながるきっかけづくりという点で、良いものであると考えます。
- ・市内企業のほとんどが中小企業であり、DX推進についての相談先が分からない状況であると思います。DX専門家のマッチングを行う伴走事業が浸透すれば、売上増や

---

<sup>1</sup> 地方創生推進交付金

雇用増につながり戸田市が盛り上がっていくと考えます。

- ・ I T人材を社内で抱えている企業はほとんどないと思うので、社内 I T人材の育成サポートの継続は、事業として良いものであると考えます。
- ・ D X専門家の得意分野は様々であり、企業が求める分野におけるマッチングは非常に重要と考えます。

### ③まとめ

- ・ 少ない指標で事業を評価するのは、事業本来の効果や有効性を測れない可能性があります。事業内容は大いに評価できるものですが、K P Iのみでの評価は困難であると考えます。
- ・ 本事業の波及効果という点で、企業のD Xの取組を共有することによるメリットが生じる余地があると思います。波及効果を生かす仕組みを整えば、本事業は素晴らしいものになると思いますので、その点も考慮しつつ取り組んでいただきたいです。
- ・ 市の役割として、企業のD X推進に係る気づきのきっかけを作ることは重要と考えます。

## 3 まとめ～指標に対する事業の有効性～

各事業には、達成すべき目標となる指標及び目標値が設定されています。本会議では、目標値に対する実績値を踏まえ、各事業が目標達成に有効であったかどうか評価しました（指標に対する事業の評価）。評価に当たっては、本会議において、各事業における意見交換の内容を総合的に勘案し、判断しました。

事業の評価は下表のとおりです。

表1 事業別「指標に対する事業の評価」

| No | 事業名                        | 指標に対する取組の有効性 <sup>1</sup> |
|----|----------------------------|---------------------------|
| 1  | 戸田市版企業のD X推進による地域活性化プロジェクト | 1                         |

検証対象の事業について、指標達成に対して有効な取組だったと評価しました。なお、本会議においては、物価高騰や新型コロナウイルスの流行などの外的要因が企業活動に与えるネガティブな影響やK P Iの実績値に及ぼすネガティブな影響について確認するとともに、評価の本来の目的である各社ごとのD Xの取組—課題の発見、課題解決のためのプログラム策定とその実施、そこにおけるコンサルタントのかかわりや社内人材の育成といったK P Iでは測ることのできない事業の内容や今後の展開についての認識も深めました。

<sup>1</sup> 各事業において設定された指標の達成に対し、取組内容が有効であったか評価

【選択肢】 1：指標達成に対して有効であった。 2：指標達成に対して有効とは言えない。

指標に対する取組の有効性の判断である評価結果は、事業のおかれた厳しい環境についての認識、取組の状況と質的成果についての確認、そして、意見交換の内容を総合的に判断し、結論づけたものです。外部環境が好転していくなかで、企業内部における取組、質的成果の向上に加え、行政や関連組織の適切なフォローアップにより、来年度以降における指標の達成、さらには、より大きな成果につながるという方向性が確認できたことを示しています。

この提言書が、今後の総合戦略の推進及び見直しを図る際に最大限尊重され、戸田市の地方創生の実現に向けて、より良い事業展開に生かされるよう望みます。

## <参 考 資 料>

### 1 戸田市まち・ひと・しごと創生総合戦略効果検証会議要綱

平成28年10月17日市長決裁

(設置)

第1条 戸田市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）に係る施策や事業等の効果を検証し、総合戦略の推進及び見直しを行うため、戸田市まち・ひと・しごと創生総合戦略効果検証会議（以下「検証会議」という。）を置く。

(所掌事務)

第2条 検証会議は、次に掲げる事項について意見交換を行い、市長に結果を報告する。

- (1) 総合戦略に係る施策や事業等の効果検証に関すること
- (2) 総合戦略の推進及び見直しに関すること
- (3) その他総合戦略の効果検証及び推進に関し必要な事項

(組織)

第3条 検証会議は、委員8名以内で組織し、次に掲げる者のうちから市長が依頼する。

- (1) 市民
- (2) まちづくりに係る団体等の関係者
- (3) 産業関係者
- (4) 学識経験者
- (5) 金融関係者
- (6) その他市長が必要と認めた者

(任期)

第4条 委員の任期は、依頼の日から当該年度の末日までとし、再任を妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第5条 検証会議に会長及び副会長を置く。

- 2 会長は委員の互選によるものとし、副会長は会長が指名するものとする。
- 3 会長は、会務を総理し、検証会議を代表する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 検証会議の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、その議長となる。ただし、会長が選任されるまでの間は、市長が招集し、企画財政部共創企画課が進行するものとする。

- 2 会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。
- 3 市長又は会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者に対し会議への出席を求め、意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 検証会議の庶務は、企画財政部共創企画課において処理する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成28年10月17日から施行する。

附 則（令和3年3月30日）

この要綱は、令和3年4月1日から施行する。

## 2 令和5年度戸田市まち・ひと・しごと創生総合戦略効果検証会議委員名簿

(敬称略)

| No | 区分                  | 所属団体等                 | 氏名        |
|----|---------------------|-----------------------|-----------|
| 1  | 市民委員                | 株式会社シューゼット            | 石田 真由美    |
| 2  | まちづくりに係る<br>団体等の関係者 | 戸田市ITボランティアの会 会員      | 林 岳       |
| 3  | 産業関係者               | 戸田市商工会<br>中小企業診断士・税理士 | 徳田 憲司     |
| 4  | 学識経験者               | 明治大学経営学部 教授           | 藤江 昌嗣（会長） |
| 5  | 金融関係者               | 埼玉りそな銀行戸田支店 支店長       | 辻 仁成（副会長） |

## 3 会議開催日

令和5年11月8日（水）